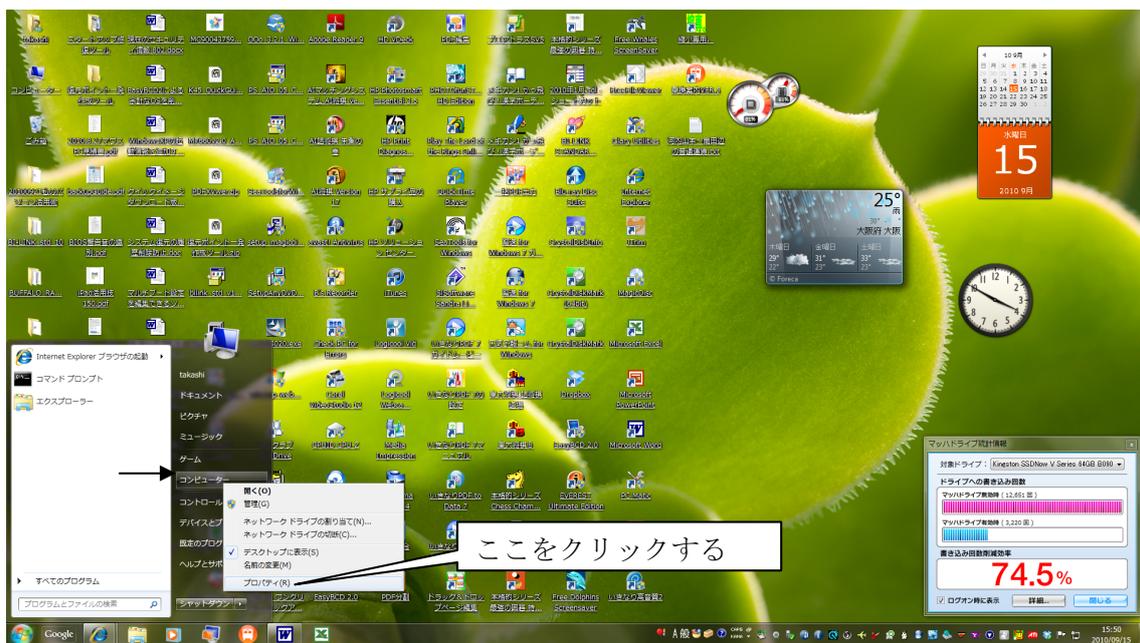


復元ポイントの作成と復元について

作成者：山崎 孝

一般的に復元ポイントの作成はアプリケーションをインストールする時やWindowsアップデートなどで自動的に作成されますが、自分で作成したい場合は下記のごとく手動で行います。矢印が若干ずれていますがご了承ください。今回はWindows7の例です。他のOSはこれを参考して実行してください。

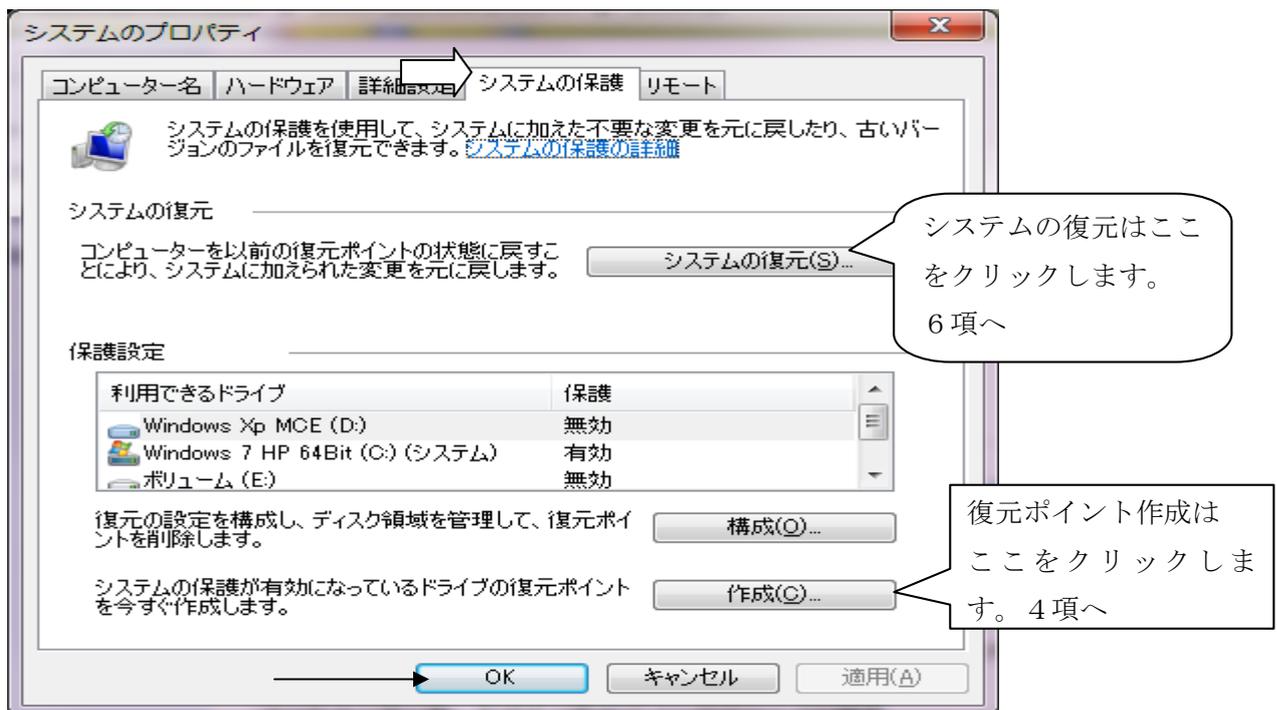
- 1 スタートから「コンピュータ」を右クリックして「プロパティ」をクリックします。



- 2 下のシステムの画面で左側にある「システムの保護」をクリックします。



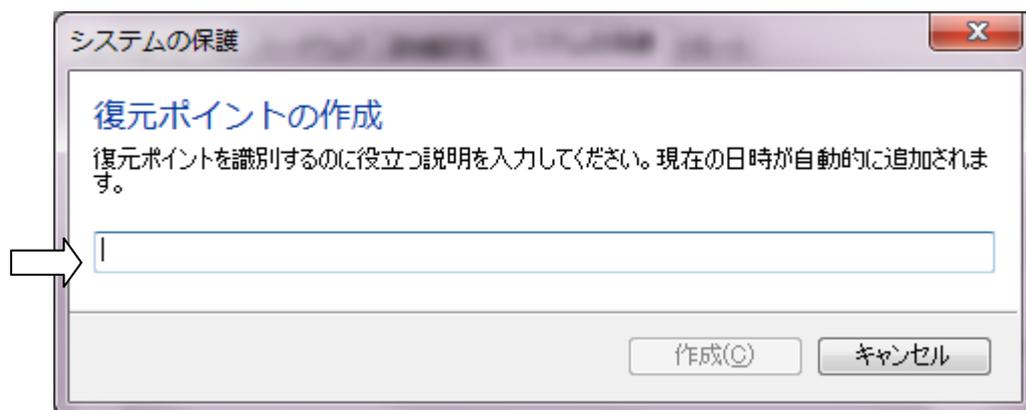
- 3 システムのプロパティ画面でシステムの保護を選択します。(下の画面)
復元か作成のどちらかを選択して、OK をクリックする。



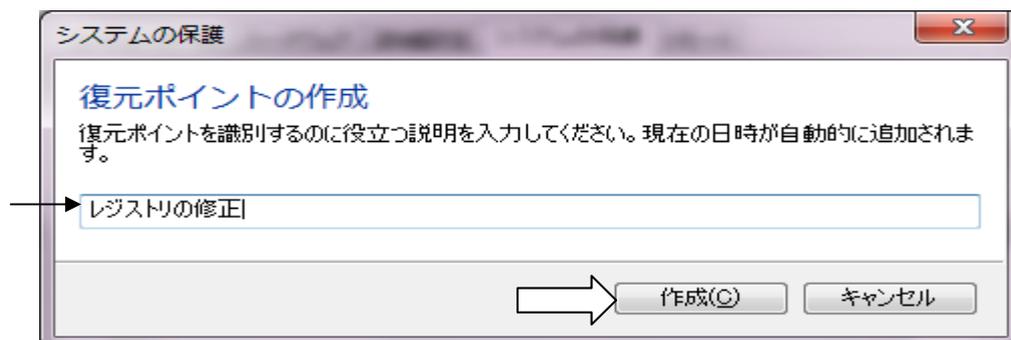
4 復元ポイントの作成

項目3で「作成」をクリックすると下の画面が出ます。

分かりやすい適切な文言を入力してください。日付は自動的に生成されます。

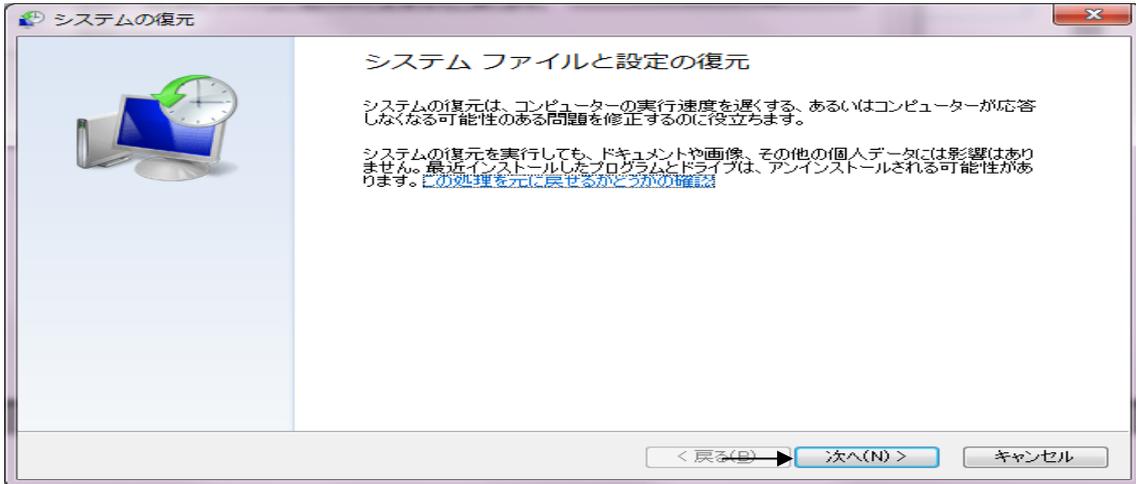


- 5 入力した例です。作成をクリックすれば復元ポイントの作成が開始されます。



6 システムの復元について

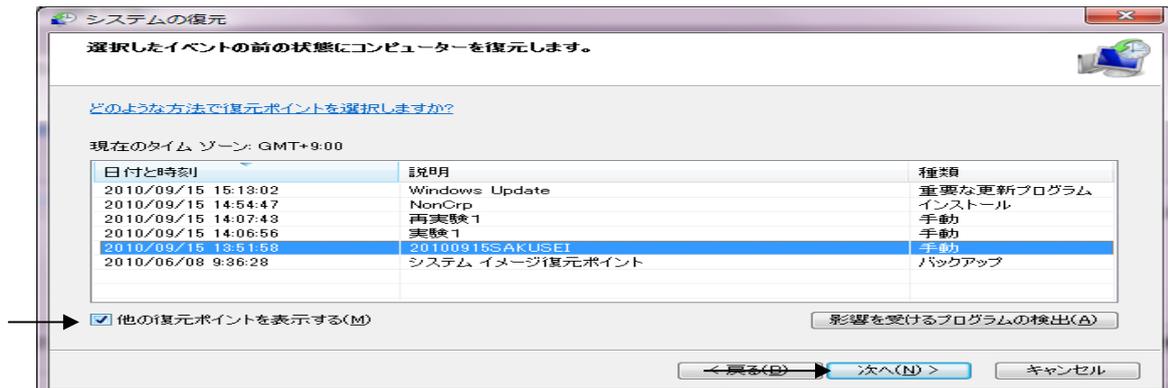
項目3で「システムの復元」をクリックすると下の画面が出ます。<次へ>をクリックする。



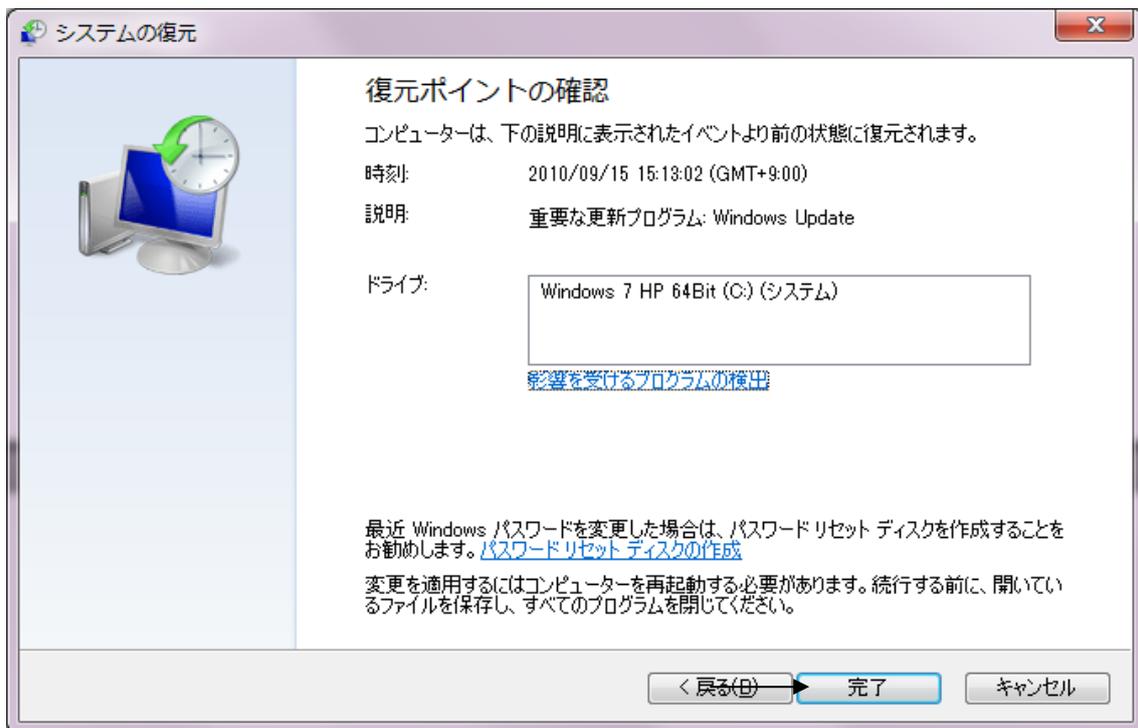
7 システムの復元画面です。復元したい項目を選択してください。もし適切なものが見つからない場合は、下にある「他の復元ポイントを表示する」にチェックを入れると、それ以外のものが表示されます。そして<次へ>をクリックする。



他の復元ポイントを表示するにチェックを入れた場合の画面例



8 これですぐ問題なく OK であれば、完了をクリックします。
システムの復元が開始されます。



以上が一般的な方法です。